

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	精神障害治療学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	2年生		学期及び曜時限	後期	教室名	403
担当教員	中村倫太郎	実務経験と その関連資格	作業療法士・事務員として精神科領域で現在も勤務している。			
《授業科目における学習内容》						
精神科の治療方法、考え方を学ぶ。評価から治療までの流れを学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
授業点3割、期末テスト7割						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【使用教材】①標準作業療法学 専門分野 精神機能作業療法学 [第3版] (医学書院) 【参考資料】①精神障害作業療法学(ゴールドマスターテキスト MEDICAL VIEW社) ②精神障害作業療法(医歯薬出版株式会社) ③精神障害と作業療法 (三輪書店) ④作業治療学2精神障害(協同医書出版社) ※参考資料及びその他資料はその都度資料配布する。						
《授業外における学習方法》						
配布資料を含む授業の復習						
《履修に当たっての留意点》						
特になし。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神疾患を持ちながら地域で暮らす事が出来る事を知る。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)	
		各コマにおける授業予定	症例を用いてのグループワーク学習。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神疾患を持ちながら地域で暮らす事が出来る事を知る。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)	
		各コマにおける授業予定	症例を用いてのグループワーク学習。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科の治療方法・治療構造を理解する。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)	
		各コマにおける授業予定	配布資料を用いて治療構造と治療方法を学ぶ。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科の治療方法・治療構造を理解する。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)	
		各コマにおける授業予定	配布資料を用いて治療構造と治療方法を学ぶ。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患別・症状別治療方法を理解する。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)	
		各コマにおける授業予定	配布資料を用いて治療構造と治療方法を学ぶ。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患別・症状別治療方法を理解する。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
		各コマにおける授業予定	気分障害・アルコール依存症・神経症・摂食障害など疾患の理解を配布資料を用いて理解する。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	疾患別・症状別治療方法を理解する。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
		各コマにおける授業予定	気分障害・アルコール依存症・神経症・摂食障害など疾患の理解を配布資料を用いて理解する。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科の作業療法評価の進め方を理解する。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
		各コマにおける授業予定	評価から治療計画までを学ぶ。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神科の作業療法評価の進め方を理解する。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
		各コマにおける授業予定	評価から治療計画までを学ぶ。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症の捉え方を理解する。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
		各コマにおける授業予定	認知症とBPSDの関係を配布資料と症例を用いて学習する。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症の捉え方を理解する。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
		各コマにおける授業予定	疾患の理解から治療の考え方を資料と症例を用いて学習する。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	症例検討から評価・治療プログラム・目標設定を立てることが出来る。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
		各コマにおける授業予定	症例検討から評価・治療プログラム・目標設定を立てる。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	症例検討から評価・治療プログラム・目標設定を立てることが出来る。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
		各コマにおける授業予定	症例検討から評価・治療プログラム・目標設定を立てる。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害治療学の理解と1年間を振り返り整理できる。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
		各コマにおける授業予定	まとめ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害治療学の理解と1年間を振り返り整理できる。	配布資料	事前学習:テキストを読んでおく(20分) 事後学習:授業の復習(40分)
		各コマにおける授業予定	まとめ		